

科目名	声乐演習Ⅲ				担当	高橋 喜久子・大畑 裕江		
形態	演習	単位数	1	開講時期	2年後期	実務経験	小学校音楽講師経験有	
必修	—				ナンバリング	Y3612	DPとの関連	3
授業概要	「歌」による表現活動は、保育、教育の現場で欠くことの出来ない活動である。しかし、「歌う感覚」は個人的なもので1人1人違う。自分の「歌う感覚」を成長させ、ジャンルを問わない楽曲を自由に歌えるように個々の歌唱力を高めていく。少人数アンサンブルで響き合う声を楽しむ。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の現場等で自信を持って範唱出来る力を養う ・「声の出し方がわからない」、「声が出にくい」等の悩みを抱えたまま卒業しないように楽しく自由な歌唱表現力を身に付ける 							
授業計画	回	内容						
	1	イントロダクション 授業の概要、目的を理解し、目標を定める						
	2	歌唱演習① 発声練習（自分の声を見直す）						
	3	歌唱演習② //						
	4	歌唱演習③ 自分の声に合った曲、好みの曲を考える						
	5	歌唱演習④ //						
	6	歌唱演習⑤ 各自選択した曲を歌い、音楽表現も目指す						
	7	歌唱演習⑥ //						
	8	歌唱演習⑦ 少人数のアンサンブル曲を練習する						
	9	歌唱演習⑧ 「歌いづらさ」「歌いやすさ」の自覚をする						
	10	歌唱演習⑨ 響き合う声の美しさを見出す						
	11	歌唱演習⑩ //						
	12	歌唱演習⑪ 歌詞、旋律、そして発声の確認と曲の理解						
	13	歌唱演習⑫ //						
	14	演習仕上げ⑬ //						
15	演習仕上げ⑭ 響き合う声の楽しみを感じて仕上げる							
評価基準	授業内容を理解し、歌唱力を高める努力を重ねたかで判断する							
評価方法	授業態度 30% その他 70%							
フィードバック 方法	対面によるグループ指導							
アクティブ ラーニング	実技演習							
教科書	特になし							
参考書	必要に応じて授業内で用意する							
履修条件	上記の内容をいろいろなジャンルから自由に選択しながら歌い、歌唱力を磨く。得意な歌ばかりでなく歌いづらい曲も選んで練習する							
授業外学習	必要に応じて指示する							
オフィスアワー	学生支援課を通して確認のこと							